

YOUTH CONFERENCE FOR FUTURE



若者ミライ会議



養父市役所 経営政策・国家戦略特区課



目次

養父市の現状と課題

①人口について

②財政について

会議の目標

【参考】養父市の取組



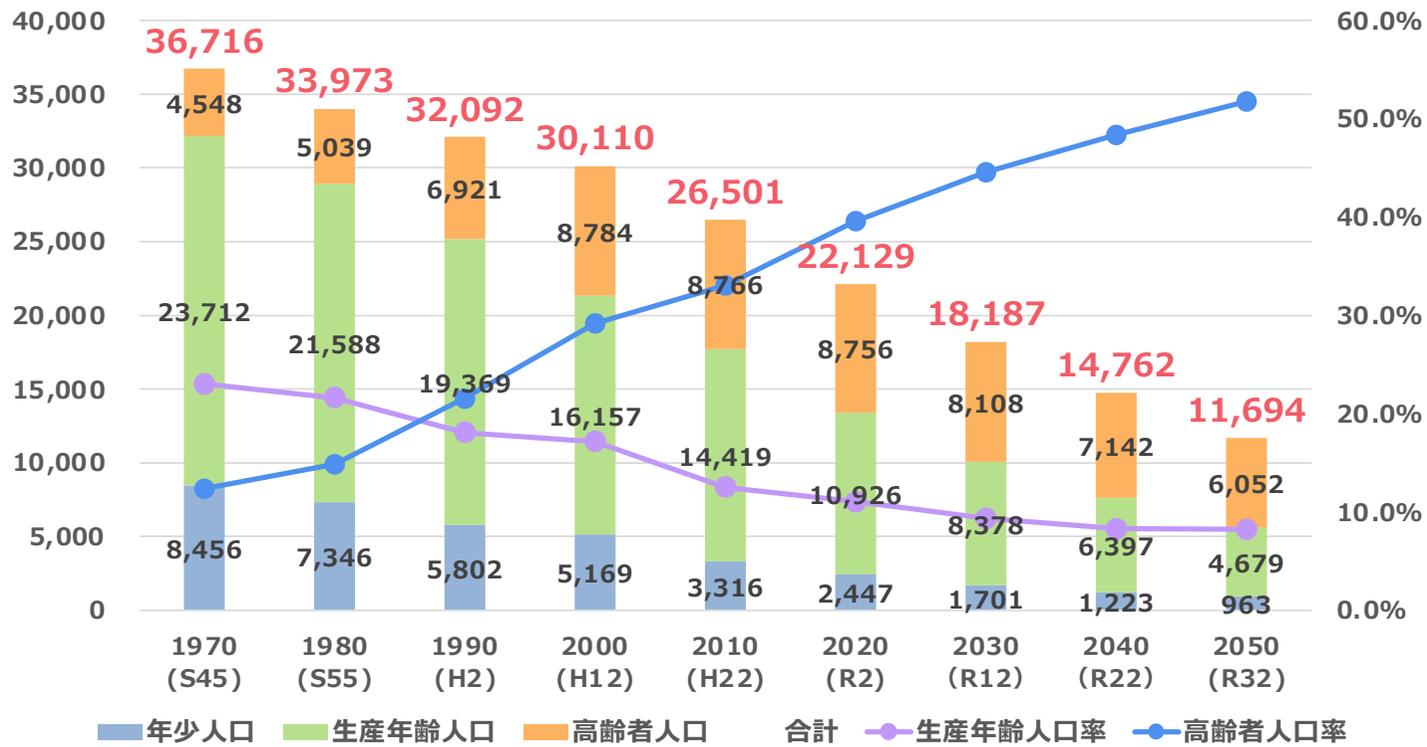


養父市の 現状と課題



養父市の人口について

養父市の人口（2025年7月末）
→20,681人（住民基本台帳）



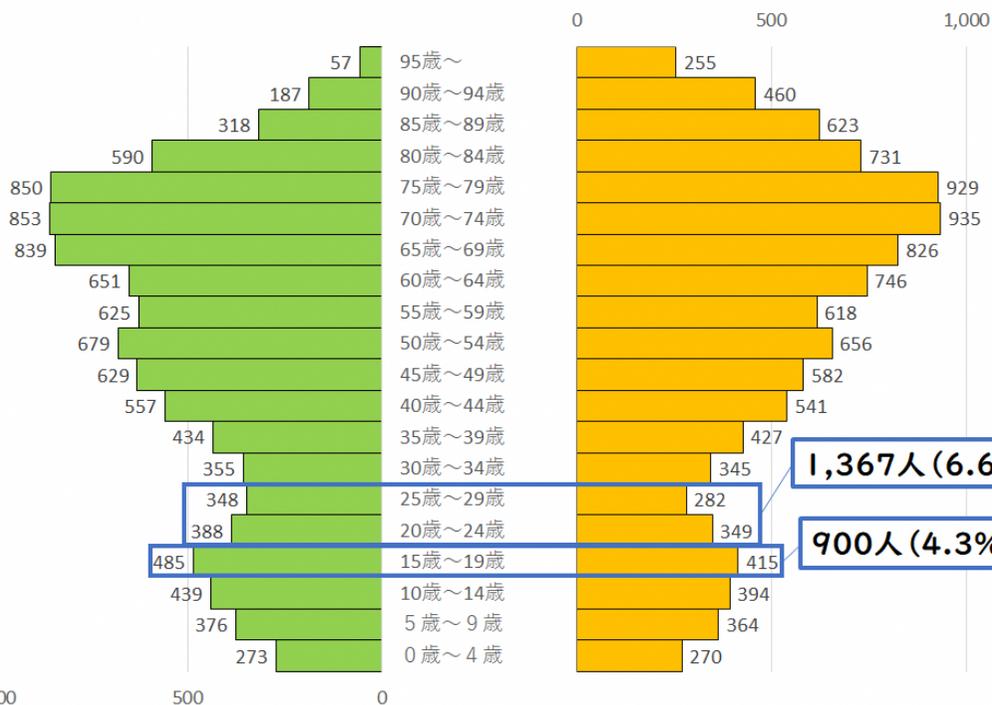
【国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所（地域別将来推計人口）】



養父市の人口について

養父市の人口 (2025)

■男 ■女

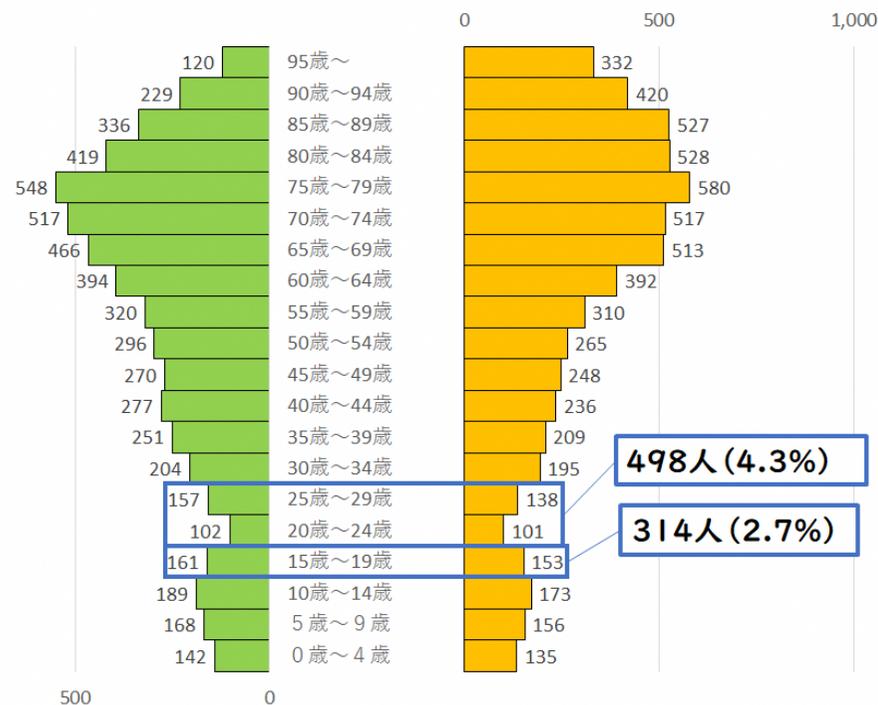


1,367人 (6.6%)

900人 (4.3%)

養父市の人口(2050)

■男 ■女



498人 (4.3%)

314人 (2.7%)

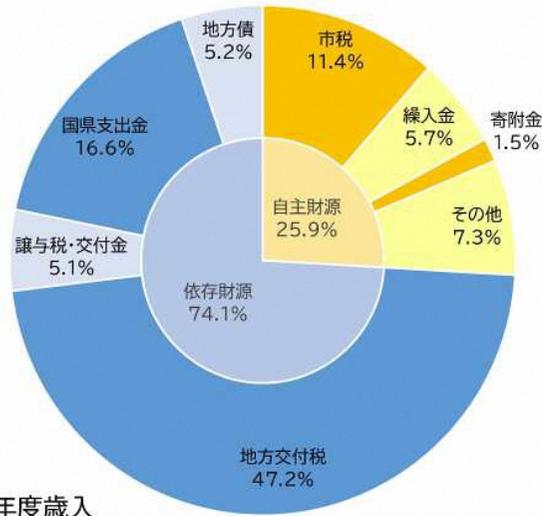
【住民基本台帳、国立社会保障・人口問題研究所（地域別将来推計人口）】



養父市の財政について

1. 市の財政状況を知る(現在)
自力で稼ぐ力が弱い

養父市の歳入財源の特徴



令和6年度歳入

自主財源
市税・基金繰入金など市独自の財源

依存財源
地方交付税・国県支出金など他からの財源

養父市の場合
地方交付税47.2%を含め、依存財源が74.1%
→国県の動向に左右されやすい



養父市の財政について

神戸新聞NEXT

養父市の経常収支比率が最高更新 24年度、市決算

2025/8/22 05:30

社会 但馬 地方行政



養父市役所 = 養父市八鹿町八鹿



養父市の24年度一般会計は歳入が前年度比5・1%減の199億1900万円、歳出は同5・2%減の190億7600万円となった。前年度に実施した水道事業会計の大規模な繰り上げ償還の反動で、膨らんでいた歳入歳出が例年並みに戻った。

市債残高は122億5700万円で、実質公債費比率は同0・3ポイント減の8・5%。財政の硬直度を示す経常収支比率は同0・2ポイント増え97・6%に悪化。前年度に続き2004年の市発足以降の最高を更新した。(吉田みなみ)

1. 市の財政状況を知る(現在)
自由に使えるお金が少ない

経常収支比率が高い

経常的な収入に占める経常的な支出の割合が高い

経常収支比率とは

経常的な支出(一般財源)/経常収入(一般財源)
数値が低いほど臨時的経費に回せるお金が多いことを示す
経常収支比率が100を超える→臨時収入がないと困る状態

【令和7年度当初予算】

歳入

総額 199億6,000万円

自主財源 57億4,455万円

依存財源 142億1,545万円

→自主財源比率は28.7%

歳出

総額 199億6,000万円

→経常収支比率は**99.9%** (見込み)



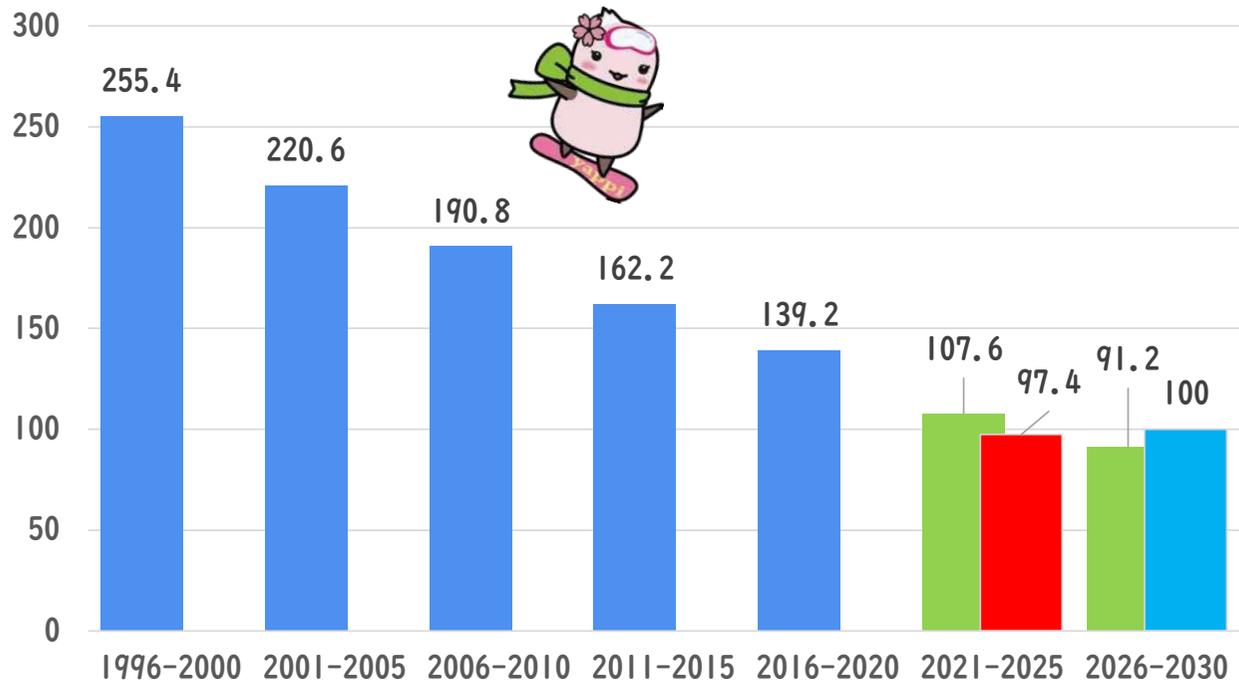
若者ミライ会議 の目標

なぜ「少子化」なのか





養父市の出生数（5年平均）



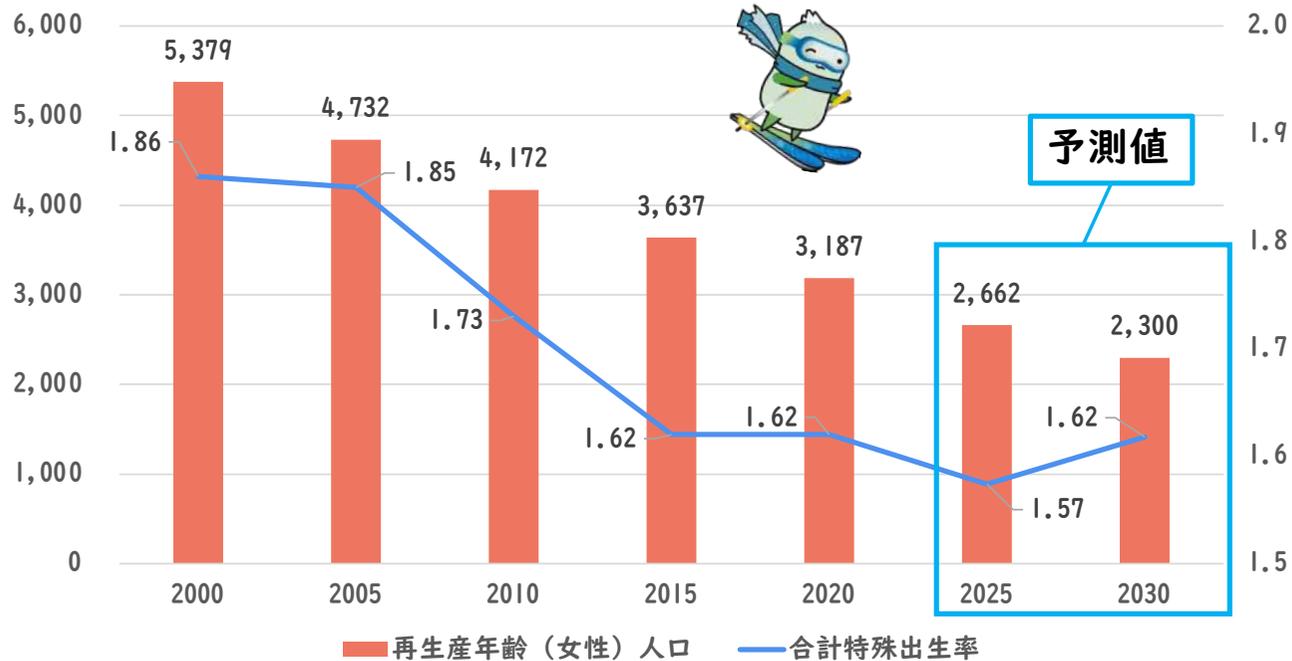
- 国勢調査における0～4歳人口を過去5年間の総出生数とみなし、5年平均を算出
- 住民基本台帳による出生数から5年平均を算出（2025年は60人と仮定）
- 社人研による2020年時点の将来人口推計における0～4歳人口を過去5年間の総出生数とみなし、5年平均を算出
- 養父市が目指す出生数



若年（女性）人口と合計特殊出生率

再生産年齢（15歳～49歳）

1人の女性が生涯に産む子どもの平均的な人数。人口を維持するためには、おおむね**2.07**を保つ必要があるとされる。



【国勢調査（人口）、兵庫県（合計特殊出生率）、国立社会保障・人口問題研究所（地域別将来推計人口）】

このままだと…

15～64 歳人口に対する0～14歳人口
および65歳以上人口の相対的な大きさ



	生産年齢人口 (15～64歳)	従属年齢人口 (0～14歳および 65歳以上)	従属年齢人口指数 (全国)	高齢者一人当たりの 生産年齢人口 (全国)	皆さんの年齢
2020年	10,926人	11,203人	102.54 (68.00)	1.25人 (2.08人)	10～25歳
2030年	8,376人	9,809人	117.11 (69.76)	1.03人 (1.91人)	20～35歳
2040年	6,398人	8,364人	130.72 (81.61)	0.90人 (1.58人)	30～45歳
2050年	4,678人	7,014人	149.93 (88.96)	0.77人 (1.43人)	40～55歳

※参考 出生高位推計（出生数が今後改善することを仮定した推計）における従属年齢人口指数は、出生中位推計（出生数が現在の水準のまま推移すると仮定した推計）における同指数に比べ年少人口が多くなるため、当初は高く推移するが、2056年以降には逆転し、低くなる。一方、出生低位推計（出生数が今後さらに悪化すると仮定した推計）における従属年齢人口指数は、当初は出生中位推計の同指標より低く推移するが、2054年に逆転し、高くなる。（2023年「日本の将来推計人口」p6,国立社会保障・人口問題研究所）

養父市が目指す「少子化対策」

「若者」世代の移住・定住

婚姻数・出生数の向上



少子化対策プロジェクトチームが発足しました！

想定を超える速さで進行する養父市の出生数（人口）の減少に対し、早急に対策を講ずるため、人口減少対策プロジェクトチームが発足しました！

庁内募集により選定された若手・中堅職員8名からなる本プロジェクトチームは

- ①人口減少対策に関する政策の方向性の提案
- ②その方向性に基づいた具体的な施策の提案
- ③キャッチフレーズの作成

を目的として活動しています！



中間報告の様子（R7.8.22）

【参考】養父市の取組



養父市の挑戦 養父市
Challenge of Yabu City

中山間地域における
国家戦略特区と地方創生
10年の歩み

国家戦略特別区の特典である「企業による土地取得の特典」を活用して一帯企業が集中し参入した産業地域の発展。2022年には新幹線延伸の「らくも田高経〜ふもまの清流を未来へ〜」に認定されました。

特区内に関するお問合せ・規制改革提案のご相談はこちらまで
養父市経営企画部経営政策・国家戦略特区課
〒667-8651 兵庫県養父市八幡町八幡 1075 Tel 079-662-7602 E-mail tokusousei@city.yabu.lg.jp
2025年3月

令和7年度予算 重点施策別主要事業

施政テーマ 市民の笑顔と活力あふれる持続可能な養父市づくり

～がんばるすべての市民を応援するまち～

養父市の未来は、市民一人ひとりの笑顔と活力に支えられています。私たちは、この課題に立ち向かい、持続可能な養父市づくりを進めることで、すべての市民が安心して暮らし、活力を感じることができる社会を実現していきます。

① 豊かで快適な暮らし

② 若者が未来に希望を持てる環境づくり

③ 地域とともに成長する経済

④ 未来を見据えた行財政運営

令和7年度予算 重点施策別主要事業

重点施策／施策別主要事業

重点施策① 豊かで快適な暮らし

社会情勢の変化に対応し、孤独や孤立を防ぐセーフティネットの強化をはじめ、誰もが安心して生きがいを感じられるまちづくりを推進していきます。
また、快適なまちづくりを推進し、地域の交流を活性化させるとともに、生きがいのある暮らしを支援するため、将来を見据えた持続可能な交通手段の構築とそれを支えるインフラ整備を着実に進めていきます。

拡 社会的処方を取り入れた重層的支援体制の整備

【社会福祉課、介護保険課、社会的処方推進課、子育て応援課】

事業費160,110千円

人口減少が進む中、社会的孤立や地域コミュニティの希薄化は大きな課題となっています。社会全体の高齢化に伴い、福祉や医療サービスのニーズが高まる一方で、地域社会全体で支え合う仕組みが求められています。また、経済状況の変化や生活環境の多様化により、個々の生活課題が複雑化し、多面的な支援が必要とされています。こうした社会情勢を踏まえ、全ての市民が幸福を享受できる社会の創造を目指し、「社会的処方」を取り入れた重層的な総合支援を進めます。



市道小山朝倉新道線新設事業

【建設課】

事業費52,100千円

現道の「市道小山朝倉線」は幅員が狭小で車両相互のすれ違いが困難なことから朝倉地区から八鹿中心部をつなぐ新たな道路を整備します。八鹿水ノ山インターチェンジとの広域交通ネットワークの強化を図り、人流、物流、地域産業の動線を支え、医療、災害時の重要な路線と位置付け、渋滞緩和や生活の利便性と安全性を高め、快適なまちの基盤を築きます。

拡 自動運転バス実証事業

【土地利用未来課】

事業費96,050千円

持続可能な公共交通網の整備と利便性の向上は、市民生活の質を高めるための重要な課題です。効率的で快適な交通システムの構築により、地域全体の活力を促進します。令和7年度は運行台数の増加と運行ルートの延伸を行うとともに、将来的にレベル4の実現に向けた評価検証と社会実装可能なビジネスモデルの構築及び社会受容性の向上に向けて取り組みます。

令和7年度予算 重点施策別主要事業

重点施策／施策別主要事業

重点施策③ 地域とともに成長する経済

人々が自然に集まり、つながりを深める交流の場を整備することで、地域住民が共に支え合い、活気と賑わいに満ちた地域を築いていきます。
併せて、事業者等の働き方改革や雇用の促進、スタートアップへの支援、企業誘致など積極的な取組を行い、地域に根差した産業の発展を推進します。
地域の安定的な成長と魅力向上がみ出さ賑わいにより、地域経済の成長へとつなげ、その成果による好循環を目指します。

新 養父市の「食」を発信するイベント開催事業

【商工観光課】

事業費10,200千円

養父市には感動を与え全国に誇れる「食」がたくさんあります。こうした養父市の豊かな「食」を広く紹介するイベントを開催し、養父市への誘客や地域振興を図ります。イベントの企画・運営は、各種団体や市内事業者等とワンチームで行い、こうした取組を通して交流人口の増加や頑張っておられる市内事業者の売上増、顧客・販路の拡大、ふるさと納税の増加へとつなげます。



関宮地域局周辺整備事業

【関宮地域局】

事業費655,500千円

関宮地域の中心である関宮地域局エリア一帯を地域の人材や資源、活動をつなぐ市民活動の核となる「小さな拠点」と位置付け整備し、地域の高齢者や子ども、子育て世代など多世代交流を図ることで安心して生活し、かつ生き生きとした人生を送ることのできる居場所を創出し、中山間地域における地域包摂システムを構築します。

拡 地域自治組織運営事業

【人権・協働課】

事業費109,979千円

これからの「地域自治組織」を考えるうえで、多様な人たちが自分の地域の課題解決の取組を楽しみながら主体的に実施していくことが重要です。地域自治組織の設立から10年以上が経過し、地域自治包括交付金のあり方を見直すことで、地域の人たちの「やりたい」を実現できる環境づくりを支援し、より良い地域づくりを目指します。

令和7年度予算 重点施策別主要事業

重点施策／施策別主要事業

重点施策② 若者が未来に希望を持てる環境づくり

子どもたちが温かい地域のつながりの中で成長し、養父市で生まれて良かったと感じながら暮らせるために、安心して子どもを育て、家族がともに成長しながら暮らすことが楽しくと実感できる環境を整備します。養父市での暮らしに満足し、地域の魅力を身近に感じることで、養父市に住みたい、住み続けたいと思う人を増やしていくことで明るい未来が見えてきます。
養父市の魅力を実感し、養父市の未来に希望を持ち、誇りを持ちながら生活できる環境をつくり、若者が未来に希望を持てるまちづくりを目指します。

新 養父市がんばる若者応援給付金

【やぶぐらし・地方創生課】

事業費1,500千円

地域の持続的発展と定住及び就業促進として、市内に居住し、事業所等に正規雇用で就業する、または自ら起業する新規学卒者等の若者を支援します。若者が地元企業に就職することを機に支援し、継続的な就労を推進します。また、地元で働き、生活基盤の確立とともに定住化を促進し、地域経済の成長を促進します。



新 中学校屋内運動場空調設備整備事業

【教育課】

事業費150,000千円

安全かつ効果的に学習や運動に取り組める教育環境の整備として、中学校体育館に空調設備を整備します。令和7年度は八鹿青浜中学校と養父中学校で実施し、順次中学校に整備します。学校行事や地域のイベント、避難所としての役割など、多目的に利用される体育館に空調設備を整備することで、季節や天候にかかわらず活動しやすい環境づくりを目指します。

新 YBパーク整備事業

【公民館】

事業費5,300千円

文化芸術活動の拠点施設として整備したやぶ市民交流広場(YBファブ)の屋外スペースに、あらゆる人々が安心して楽しめる場を整備します。それぞれが自分に合った過ごし方を見つけて、遊び、交流し、憩える場を提供することで、社会的包摂を促進し、より多様な社会で誰もが尊重され、活躍できる環境を構築します。

令和7年度予算 重点施策別主要事業

重点施策／施策別主要事業

重点施策④ 未来を見据えた行財政運営

DXの取り組みとして、国が進める地方自治体の基幹業務システムの標準化の対応を進めるほか、生成AIを活用して行政内部における業務の効率化を図ります。また、航空写真や航空レーザー測量によるリモートセンシング技術の活用を拡大し、地籍調査を推進します。
行政改革の推進においては、事務事業評価に対してサンセット方式(事業の終了期限を設ける仕組み)を導入し、PDCAサイクルの確立を図り、事業効果の継続的な検証を行います。これにより非効率な事業を見直し、必要な改革を積極的に実施します。
また、令和7年度は公共施設等総合管理計画の改定に取り組みます。人口減少が進む中で、養父市の将来を見据えた適正な規模での公共施設のあり方を検討し、先送りすることなく具体的な計画を策定することにより、将来負担の軽減や効率的で持続可能な行財政運営の実現を目指します。
行政課題の一つである情報発信のあり方について、外部の民間人材をアドバイザーとして受け入れ、広報戦略を策定し、職員のスキル向上と意識改革を図るとともに、市民等とのコミュニケーションを強化し、効果的・効率的な情報発信機能を構築していきます。



拡 自治体DX推進事業

【デジタルファースト課】

事業費37,692千円

スマートフォンの活用や各種オンラインサービスの利用などデジタル技術の活用を広く、情報格差の解消やデジタルリテラシーの向上、業務の効率化を推進し、市民サービスの向上と地域振興を推進します。令和7年度は、生成AIを導入し、業務負担の効率化を図り、より質の高い市民サービスを提供することで、持続可能な地域社会を構築します。

新 公共施設等総合管理計画改定事業

【土地利用未来課】

事業費7,000千円

公共施設等の老朽化に対する長寿命化対策が大きな課題であり、人口減少、社会経済情勢等により施設の利用需要が変化していくことが見込まれます。長期的な視点を持って、更新・統合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設全体の適正化を実現し、未来を見据えたまちづくりを目指します。

9

10

11

12

古民家など空き家を利用したい

古民家・空き家活用支援事業

古民家・空き家活用支援事業は、古民家・空き家を有効活用し、移住定住促進による地域の活性化を図るため、豊文市空き家情報登録制度「空き家バンク」を創設・運営しています。

豊文市に移住・定住したいお考えの方は、空き家バンク制度を利用して住まいを探すことができます。

また、住宅購入支援をはじめとして、リフォーム補助や民間賃貸住宅の家賃補助など、リターン者支援する様々な制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

【補助】 最大 **30万円**

古民家情報登録制度「空き家バンク」

古民家・空き家活用支援事業は、古民家・空き家を有効活用し、移住定住促進による地域の活性化を図るため、豊文市空き家情報登録制度「空き家バンク」を創設・運営しています。

豊文市に移住・定住したいお考えの方は、空き家バンク制度を利用して住まいを探すことができます。

また、住宅購入支援をはじめとして、リフォーム補助や民間賃貸住宅の家賃補助など、リターン者支援する様々な制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

【補助】 最大 **110万円**

http://www.yabuakiyabank.jp

やぶの空き家活用支援事業

古民家・空き家活用支援事業は、古民家・空き家を有効活用し、移住定住促進による地域の活性化を図るため、豊文市空き家情報登録制度「空き家バンク」を創設・運営しています。

豊文市に移住・定住したいお考えの方は、空き家バンク制度を利用して住まいを探すことができます。

また、住宅購入支援をはじめとして、リフォーム補助や民間賃貸住宅の家賃補助など、リターン者支援する様々な制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

【補助】 最大 **150万円**

SUPPORT
住宅
支援制度

豊文市では、市内にある空き家を有効活用して、移住定住促進による地域の活性化を図るため、豊文市空き家情報登録制度「空き家バンク」を創設・運営しています。

豊文市に移住・定住したいお考えの方は、空き家バンク制度を利用して住まいを探すことができます。

また、住宅購入支援をはじめとして、リフォーム補助や民間賃貸住宅の家賃補助など、リターン者支援する様々な制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

住まい探しや住宅支援制度はご相談ください

地震に備えたい

耐震改修工事補助事業

住宅の耐震性を高め、地震による被害を軽減し、安心して暮らすための取り組みです。

【補助】 最大 **150万円**

移住後に生活スタイルが変わっても安心

移住後の生活スタイルが変わっても安心

移住後の生活スタイルが変わっても安心な暮らしを実現するための取り組みです。

【補助】 最大 **25万円**

家を建てたい

家を建てたい

家を建てたいというお考えの方には、様々な補助制度があります。

【補助】 最大 **40万円**

【補助】 上限 **30-50万円**

家を借りたい

家を借りたい

家を借りたいというお考えの方には、様々な補助制度があります。

【補助】 一人 **5万円**

【賃貸の場合】 1世帯 **5万円**

【補助】 月額最大 **2万円** (最大12カ月間)

古民家・空き家活用支援事業

古民家・空き家活用支援事業は、古民家・空き家を有効活用し、移住定住促進による地域の活性化を図るため、豊文市空き家情報登録制度「空き家バンク」を創設・運営しています。

豊文市に移住・定住したいお考えの方は、空き家バンク制度を利用して住まいを探すことができます。

また、住宅購入支援をはじめとして、リフォーム補助や民間賃貸住宅の家賃補助など、リターン者支援する様々な制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

【補助】 最大 **30万円**



仕事さがしをサポートします

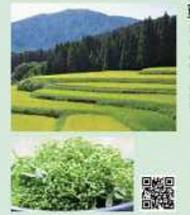
SUPPORT
就農・就職
支援制度

移住を考える際に、「住みかだけ仕事があるか不安」と感じている方も少なくありません。豊文市でも働くにしても、会社に就職したり、農業を始めたり、自分で起業したりなど様々です。

豊文市では、新たに農業を始めたい方や起業を考えている方などに様々な支援制度を設けています。

また、豊文市が100%出資する「やぶパートナーズ株式会社」では、様々なビジネスアイデアを持った方をサポートし事業化したり、起業しようとする方を支援したりするなど、熱意と意欲のある起業家の挑戦を応援しています。

快適な田舎暮らしを実現するために、まずは希望にあった仕事をハローワークこれらの機関などを利用して探してみよう。



国家戦略特区指定
中山間地域等活性化

国家戦略特区で農業をしやすい環境を整えています

農地が取得しやすくなりました

農地流動化の促進

- 農地の権利移動の事務処理日数が大幅に短縮
- 農地の権利取得の下設面積を10aに引き下げ
- 宗家とそれに付随する農地をセットで取得する場合は10a未満でも取得できます

企業が農業参入しやすくなりました

6次産業化の推進

- 金銭的農地取得が可能
- 赤校を活用した6次産業化支援センターの整備



農業を始めた

豊文市では、農業の振興を目的として、農業者の移住・定住を促進するため、中山間地域等活性化推進事業として、様々な支援制度を設けています。

また、豊文市が100%出資する「やぶパートナーズ株式会社」では、様々なビジネスアイデアを持った方をサポートし事業化したり、起業しようとする方を支援したりするなど、熱意と意欲のある起業家の挑戦を応援しています。

快適な田舎暮らしを実現するために、まずは希望にあった仕事をハローワークこれらの機関などを利用して探してみよう。

多様な農業の担い手を募集しています

農のあるライフスタイルを提案します

本格的に農業に取り組み生計を立てたい

田舎に移り住み自給程度の農業をしたい

五畜、音楽、農業以外の仕事などをしながら農のある暮らしをしたい

がっつり農業 (本格的に農業を営む)

就農に必要な知識や技術の習得と支援、おおや農園（研修ひらねらんど）での研修、農業「大傑」といった産物の販売があります。

じっくり農業 (農業と併立した生活)

半農半X、休日農業など農業家のライフスタイルが実現します。市内には農業研修センターがあり、自給し農産物を販売することもできます。

ゆったり農業 (副業収入)

あるたの希望から始めるため、農機を軽微に指導を支援いたします。また、おおや農園の研修センターで高品質産物があります。

【補助】 最大 **300万円**

【補助】 最大 **200万円**

就農を応援する給付金制度

移住定住促進による地域の活性化を図るため、豊文市空き家情報登録制度「空き家バンク」を創設・運営しています。

豊文市に移住・定住したいお考えの方は、空き家バンク制度を利用して住まいを探すことができます。

また、住宅購入支援をはじめとして、リフォーム補助や民間賃貸住宅の家賃補助など、リターン者支援する様々な制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

【補助】 最長3年間 **180万円**

【補助】 最長3年間 **150万円**

就職に向けた情報収集

就職先探しをサポートします

【補助】 最大 **200万円**



ありがとうございます

養父市

経営政策・国家戦略特区課 北添